自己点検評価及び学校関係者評価 （1/4）

（専門学校日経ビジネス）

自己点検評価実施日	**令和6年6月11日**
学校関係者評価実施日	**令和6年7月5日**

自己点検評価区分	4:（適切）…100%～90%実施　3:（ほぼ適切）…90%～70%未満実施　2:（やや不適切）…70%～50%未満実施　1:（不適切）…50%未満実施	
ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目	自己評価
（１）教育理念目標	①学校の理念、目的、育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4
	②学校における職業教育の特色は何か	4
	③社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3
	④学校の理念、目的、育成人材像、特色、将来構想などが学生、関係業界、保護者等に周知がなされているか	4
	【学校関係者評価】 ■グローバルビジネス科や他学科の学科改編を行い社会のニーズの変化に応えられるよう柔軟に対応していることは評価できる。 【今後の改善策】 ●テーマパークの新設など、新たなニーズに対応できるように、情報収集を行っていく。	

自己点検評価及び学校関係者評価 （1/4）

自己点検評価区分	4:（適切）…100%～90%実施　3:（ほぼ適切）…90%～70%未満実施　2:（やや不適切）…70%～50%未満実施　1:（不適切）…50%未満実施	
ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目	自己評価
（２）学校運営	①目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
	②運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3
	③運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	3
	④人事、給与に関する規程等は整備されているか	3
	⑤業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されてるか	3
	⑥教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3
	⑦情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3
	【学校関係者評価】 ■DX推進室の設置や勤怠管理システムの導入など進展は見られるが、まだ足りないと感じているため計画的に進めていくこと。 【今後の改善策】 ●DX推進室を中心に、業務の整理を行いDX化を計画的に進めていく。 ●学校HPの更新を定期的に行い、新鮮な情報を公開していく。	

自己点検評価及び学校関係者評価 （2/4）

自己点検評価区分	4:(適切)…100%～90%実施　3:(ほぼ適切)…90%～70%未満実施　2:(やや不適切)…70%～50%未満実施　1:(不適切)…50%未満実施	
ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目	自己評価
（３）教育活動	①教育理念等に沿った教育課程の編成、実施方針等が策定されてるか	3
	②教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
	③学科等のカリキュラムは体系的に編成され、資格取得に対する取り組みや実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）がなされているか	3
	④キャリア教育、実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫、開発などが実施されているか	3
	⑤関連分野の企業や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が行われているか	4
	⑥授業評価の実施、評価体制はあるか	4
	⑦職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
	⑧成績評価、単位認定、進級、卒業判定の基準は明確になっているか	4
	⑨人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3
	⑩関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3
	【学校関係者評価】 ■教育のDX化を進めていく必要があるので推進して欲しい。 ■リスキリングにも対応できるような仕組みをつくっていくこと。 【今後の改善策】 ●教育や業務のDXを進める。その為に中心となる人材の育成を行っていく。 ●リスキリングなど、専門学校として対応できる仕組みを検討していく。	

自己点検評価及び学校関係者評価 （2/4）

自己点検評価区分	4:(適切)…100%～90%実施　3:(ほぼ適切)…90%～70%未満実施　2:(やや不適切)…70%～50%未満実施　1:(不適切)…50%未満実施	
ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目	自己評価
（４）学修成果	①就職率の向上が図られているか	3
	②資格取得率の向上が図られているか	3
	③退学率の低減が図られているか	2
	④卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3
	【学校関係者評価】 ■長年、休退学の低評価が続いている状況。早期での対応など、もっと効果的な取り組みを考えていく必要がある。 【今後の改善策】 ●教育カウンセラーの資格を持つ職員を育成していきつつ、学内外の研修を受講し、専門的な知識を身に付けていく。	

自己点検評価及び学校関係者評価 （3/4）

自己点検評価区分	4：(適切)…100%～90%実施　3：(ほぼ適切)…90%～70%未満実施　2：(やや不適切)…70%～50%未満実施　1：(不適切)…50%未満実施	
ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目	自己評価
（５）学生支援	①進路、就職に関する支援体制は整備されているか	4
	②学生相談に関する体制は整備されているか	4
	③学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
	④学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3
	⑤課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
	⑥保護者と適切に連携しているか	4
	⑦卒業生への支援体制はあるか	3
	【学校関係者評価】 ■保護者への連絡ツール「スクパス」を導入したことは評価できる。情報を発信することで、学校の理解と支援を受けることができるので、積極的に行うこと。 【今後の改善策】 ●保護者への定期的な情報発信を継続していくこと。 ●保護者だけでなく、学生とのやり取りについても、全て「スクパス」へ順次移行していく。	

自己点検評価及び学校関係者評価 （3/4）

自己点検評価区分	4：(適切)…100%～90%実施　3：(ほぼ適切)…90%～70%未満実施　2：(やや不適切)…70%～50%未満実施　1：(不適切)…50%未満実施	
ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目	自己評価
（６）教育環境	①施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されてるか	3
	②学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
	③防災に対する体制は整備されているか	3
	【学校関係者評価】 ■本校に合った危機管理マニュアルを作成していくこと。 ■防災訓練への教職員の意識・目的を今一度確認すること。 【今後の改善策】 ●8月に危機管理マニュアルを作成し、それを基に教職員研修を実施していく。	

自己点検評価及び学校関係者評価 （3/4）

自己点検評価区分	4：（適切）…100%～90%実施　3：（ほぼ適切）…90%～70%未満実施　2：（やや不適切）…70%～50%未満実施　1：（不適切）…50%未満実施	
ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目	自己評価
（７）学生の受入れ募集	①高校等接続する機関に対する情報提供等の取組が行われているか	4
	②学生募集活動は、適正に行われているか	4
	③学生募集活動において、資格取得、就職状況等の情報は正確に伝えられているか	3
	④学生納付金は妥当なものとなっているか	4
	【学校関係者評価】 ■学生募集活動自体は適正に行われているが、募集実績を考えると評価数値に違和感があるため、新たな評価項目を設ける等、工夫すること。 ■那覇校にIT関連の学科が新設される。中部校でも新たなニーズに対応できる学科を検討していくこと。 【今後の改善策】 ●新たなニーズに対応する新学科の設立を検討すること。 ●主である、公務員ビジネス科の学生募集活動を強化していく。	

自己点検評価及び学校関係者評価 （3/4）

自己点検評価区分	4：（適切）…100%～90%実施　3：（ほぼ適切）…90%～70%未満実施　2：（やや不適切）…70%～50%未満実施　1：（不適切）…50%未満実施	
ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目	自己評価
（８）財務	①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2
	②予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	2
	③財務について会計監査が適正に行われているか	4
	④財務情報公開の体制整備はできているか	4
	【学校関係者評価】 ■収入の減少により損失が発生しているので収入増加と支出の改善に努めていただきたい。 【今後の改善策】 ■「学生募集の増加」「休退学の減少」「経費削減」の改善に取り組む。	

自己点検評価及び学校関係者評価 （4/4）

自己点検評価区分	4：(適切)…100%～90%実施　3：(ほぼ適切)…90%～70%未満実施　2：(やや不適切)…70%～50%未満実施　1：(不適切)…50%未満実施	
ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目	自己評価
（９）法令等の遵守	①法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
	②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3
	③自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4
	④自己評価結果を公開しているか	4
	【学校関係者評価】 ■仕組みの整備は行えているが、それを取り扱う教職員の意識と行動が重要であるため、継続的な動機付けが必要。 【今後の改善策】 ●情報セキュリティに関する研修会・個人情報保護に関する研修会を、継続して実施していく。組織レベル・個人レベルの向上に努めていく。 ●学内サーバーのクラウド化を実現する。	

自己点検評価及び学校関係者評価 （4/4）

自己点検評価区分	4：(適切)…100%～90%実施　3：(ほぼ適切)…90%～70%未満実施　2：(やや不適切)…70%～50%未満実施　1：(不適切)…50%未満実施	
ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目	自己評価
（１０）社会貢献地域貢献	①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行ってるか	4
	②学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
	【学校関係者評価】 ■地域の清掃活動を継続的に行えていることは評価できる。 【今後の改善策】 ●学生がボランティア活動を自主的に企画・運営できるような環境をつくる。	

自己点検評価及び学校関係者評価 （4/4）

自己点検評価区分	４:（適切）…100%～90%実施　３:（ほぼ適切）…90%～70%未満実施　２:（やや不適切）…70%～50%未満実施　１:（不適切）…50%未満実施	
ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目	自己評価
（１１） 国際交流	①県内外での国際交流を行っているか	3
	【学校関係者評価】 ■海外で勤務している卒業生とオンラインで繋いでの交流は、とても良い取組み。 他学科でも積極的に実施して欲しい。 【今後の改善策】 ●新設するグローバルビジネス科のカリキュラムを国際交流を多く導入した充実したものを構築しており、実施検証を行っていく。	